

(3) E 系列の数値から、 $R_B = 91k\Omega$  を選ぶことにする

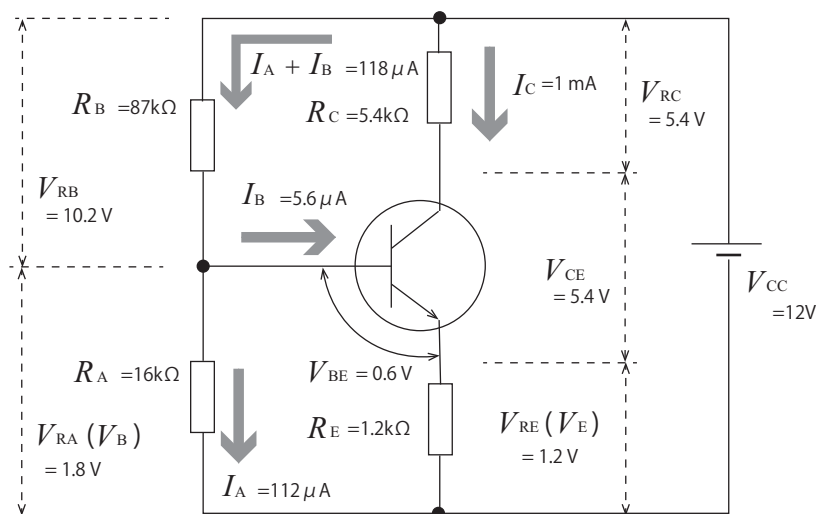


図 2.1 回路定数を算出した時の値

### 3.2 実習装置について調べる

回路計を使って以下の手順で測定し、図 2.2 と表 2.1 に測定した値を記録する

- (1) 表 2.1 の項番の 1～6 を測定し記録する。(実習装置から Tr は取り外し、電源装置も繋がらない)
- (2) Tr の名前を読み取って記録し、そのトランジスタについて調査したことをレポートに報告する
- (3) 抵抗器のカラーコードなどを読み取り、その抵抗器の公称値を調べ、実測値と比較する
- (4) この後 Tr を実習装置にセットし、また直流電源装置を 12V に設定して実習装置に給電する
- (5) Tr の 3 つの端子を使って、表 2.1 の項番 7～12 の電圧を回路計で直接測定する
- (6) 設計時の条件や目標値と、実際に測定した値とを比較する

実習装置で使っているトランジスタの外観、及び名盤の表記をスケッチし、トランジスタの図記号、端子の名称、各端子を流れる電流の呼称と表記、端子間電圧の呼称と表記について調べて記録する

